

支部事務所仕事始め

支部事務所の仕事始めは1月7日(水)9:00~です。今年もよろしくおねがいます!



11月の組合員数 853人

発行所 神奈川県建一般労働組合横浜鶴見支部 230-0051 横浜市鶴見区鶴見中央1-11-1 OIビル2F 電話 045-508-5101 発行人 朽木 敬市 編集人 岸本 美和



あけまして おめでとどうぞございます 2009年 神奈川県建一般労働組合 横浜鶴見支部



横浜鶴見支部 執行委員長 朽木 敬市

「新年のごあいさつ」 新年、あけましておめでとどうぞございます。

昨年は私たち国民にとっても、建設産業で働く私たちにとっても、暗い影をおとされた一年でありました。年金問題、後期高齢者問題、私たちに一番身近な建築基準法改正問題、これにより仕事が激減し、私たちの仲間もふくめて多くの国民が廃業・倒産などに追い込まれました。そんな中、さまざまな政策課題を残して安倍首相の突然の退陣。次に福田首相に代わっても政策投げ出しの突然の退陣劇。「まったく、国民をバカにしているのか」と怒りがこみ上げてきます。

私たちは今の自公民の政策にはNOを突きつけ、解散総選挙を望みました。しかしながら、次の総裁選では自民党内での世論を巻き込んだお祭り騒ぎの総裁選の末、麻生首相になりました。緊急経済対策を第一に取りあげ国民に期待を持たせましたが、何一つ決まらないまま空回りの状態です。各新聞の麻生総理支持率の世論調査では国民の怒りが不支持を訴え、支持率は20%台に落ち込んでしまいました。景気回復の兆し

が見えるどころか、一向に先が見えずにますます悪くなる一方です。世界的大不況による各企業のリストラや派遣労働者の突然の首切り、新卒内定者の取り消しなどが相次ぎ、最悪年でした。

さて、今年はどうでしょうか？景気が少しでも回復してもらいたいですね。暗い話ばかりになりましたが、明るい話もありました。鶴見支部結成8年目ですが、現在850名の支部に成長しました。結成当初は400名位でしたから、この8年間の春・秋の組合員拡大運動の成果もあり、2倍以上に成長したことになります。また、主婦の会会員も約140名になりました。これも組合員皆様のご支援・ご協力の成果です。心より敬意を表します。

本年の支部大会で9年目にはいりませんが、10周年を1000名を超えての突然の退陣劇。「まったく、国民をバカにしているのか」と怒りがこみ上げてきます。

また、組合では昨年よりアスベスト国家賠償訴訟(こっか ばいしょう そしやう)の取り組みを大々的に取り組んでいます。鶴見支部でもアスベスト疾患で亡くなった組合員さんもいます。昨年11月21日には、横浜地裁で第一回口頭弁論がありました。そこで組合では早期勝利に向けて署名運動を取り組んでいます。本年も、組合員みなさんのご多幸を祈念し、より一層のご協力をお願いしまして、新年のあいさつにさせていただきます。

